docomo business RINK

EDR ライト

（利用マニュアル）

第 1.1 版

2026/04/24

docomo Business

はじめに（必ずお読みください）

本マニュアルは、Smart Data Platform サービス利用規約上に規定される機密情報の一部をなすものです。本マニュアルの取り扱いにつきましては、当該規定に従い、十分ご注意下さい。

■docomo business RINK EDR ライト　ご利用の流れ

新規開設時：

①アカウントの作成（目次１(前半)参照）
「アカウント開通案内メール」に従いサービスアカウントを作成します。

②管理コンソールにログイン＆初期設定(目次１(後半)参照)
「docomo business RINK EDR ライト」を端末へインストールする前の準備作業です。
端末を一元管理するためにグループ、セキュリティポリシーなどを設定します。

③ライセンス数の確認(目次２参照)
「お申込内容のとおりにライセンス数が変更されているか確認します。

④端末へのインストール(目次３参照)
「docomo business RINK EDR ライト」を端末にインストールするだけで監視が始まります。
※端末によってインストール方法が多少異なります。詳しくは次頁以降をご参考ください。

ライセンス変更時：

①変更後ライセンス数の確認(目次２参照)
お申込内容のとおりにライセンス数が変更されているか確認します。

②端末へのインストール／アンインストール(目次３参照)
変更ライセンス数に応じて端末へのインストール／アンインストールを行います。

運用中の操作：

①管理画面の操作(目次４参照)
オンラインマニュアルを参考に、管理画面情報の操作を適宜実施します。

ご解約時：

①ご解約(廃止)時に特別な作業は必要ありませんが、念の為解約日前に全端末へのアンインストールの手順（目次２参照）を実施していただくことをお薦めいたします。

1．新規開設時の管理画面設定

【1】アカウントの作成

アカウント開通案内メール受信

①サービス開通日に合わせ送信される、「アカウント開通案内メール」の受信を確認します。

※アカウント開通案内メール（英語で受信）について

・お申込み時に入力いただいた開通案内送付先メールアドレスに以下「件名／差出人」のメールが届きます。

〇件名（日本語表記）： Webroot コンソール確認（アクションが必要）

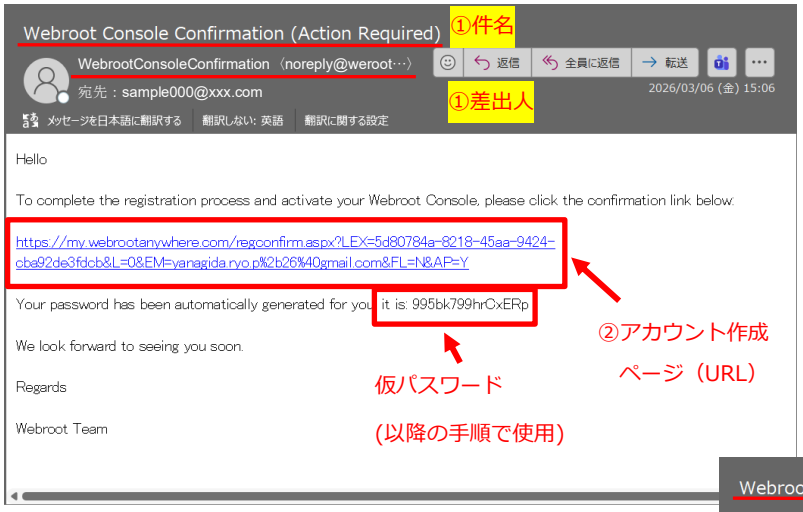
〇件名（英語表記）： Webroot Console Confirmation (Action Required)

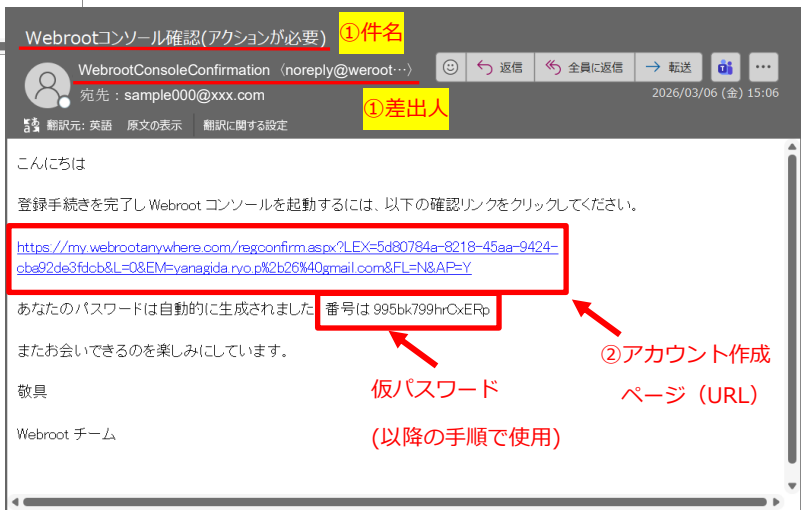
〇差出人：Webroot Console Confirmation noreply@webrootanywhere.com

アカウント作成ページにアクセス

②アカウント開通案内メールに記載された URL をクリックし、「アカウントの作成」ページにアクセスします。

「アカウント開通案内メール」





docomo Business

「登録確認(アカウントの作成)」画面の項目を入力

①「登録確認(アカウントの作成)」ページに必要情報を入力し、「今すぐ登録」をクリックします。

「登録確認画面（アカウントの作成画面）」

・パスワードは 9 文字以上、最低でもアルファベット 6 文字と数字 3 文字を含む必要があります。
・また、特殊文字(< >を除く)も使用できます。

・ 6 文字以上の覚えやすい言葉や数字を入力ください。
（ログイン時毎回このコードのうち 2 文字の入力を求められます。）

※②のパスワード、④の個人用セキュリティは以降のログイン時に必ず必要となります。
※⑥のセキュリティの質問の回答は、パスワード紛失時などに必要となります。

・入力完了後、「今すぐ登録」をクリックすると登録完了画面が表示されます。

「登録完了　画面」

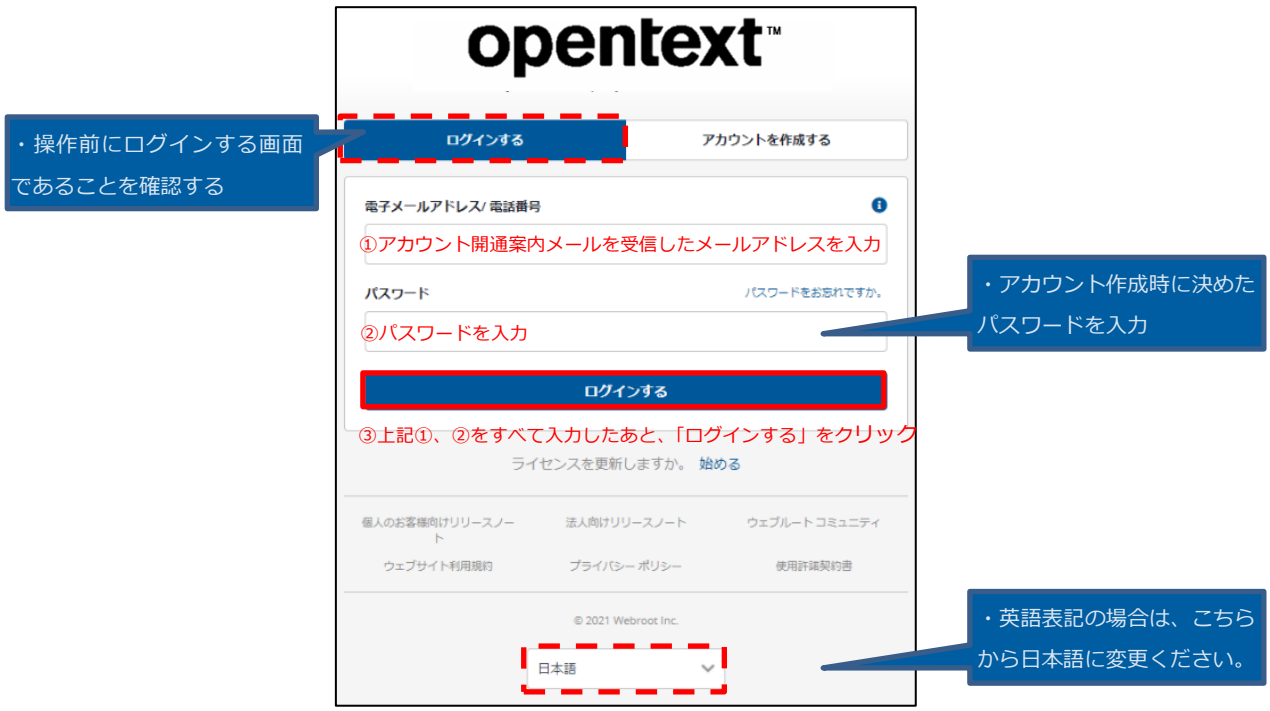
以上で、アカウント作成は完了です。
引き続き管理コンソールへログインするため、「ログイン」をクリックします。

【2】管理コンソールへのログイン

端末へ「docomo business RINK EDR ライト」をインストールする前に、
管理コンソールへログインし、セキュリティポリシーの指定など初期設定を行います。

①「ログインする」画面に必要な情報を入力し、「ログインする」をクリックします。

「管理コンソール　ログイン画面（ログインする画面）」



②「コンソールに進む」をクリックします。(ご利用環境により表示されない場合があります)

「管理コンソール　ログイン画面」

③セキュリティコードの確認を求められるので、入力後ログインします。

「管理コンソール　ログイン画面」

・アカウント作成時に決めたセキュリティコードを入力

④２段階認証の設定に関する画面が表示されます。
必要により「2FA を設定する」をクリックして、２段階認証の設定を行ってください。
（以降の２段階認証の設定手順は後述＜参考＞を参照ください）

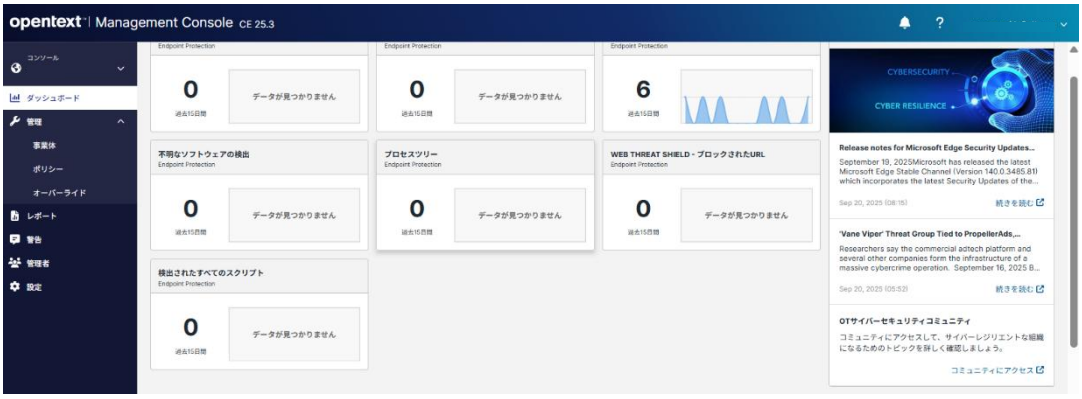
※2 段階認証の利用には、スマートフォンまたはタブレットが必要となります。また、ご用意頂いた端末に認証用アプリのインストールも必要となりますので、事前に端末のご準備及び認証用アプリのインストール可否の確認を、お願いします。

⑤本手順では、「今はスキップする」をクリックして先へ進みます。

「２段階認証の設定画面」

⑥管理コンソールのホーム画面が表示されます。

「管理コンソール　ホーム画面」



以上で管理コンソールへのログインは完了です。

※以降の運用で管理コンソールへログインする場合は、
管理コンソール URL(アカウント開通案内と同時に送付される「サービス提供開始のお知らせ」メールに記載されています)へアクセスし、本手順「管理コンソールへのログイン」に沿ってログインください。

引き続き、セキュリティポリシーなど必要な初期設定を行います。

<参考> 2段階認証の設定手順

2段階認証を設定する場合、「2FA を設定する」クリック後の手順は以下の通りです。

①ステップ１：デバイスの紛失、盗難時対策として追加で２つの質問に答え「続ける」をクリックします。

「２段階認証　設定画面（ステップ１）」

・操作を中断する場合は、必ず「キャンセル」ボタンから中断する。

画面の案内に従い、認証アプリをインストールします。
※本画面表示後、手続きを途中で中止する場合は、必ず左下の「キャンセル」ボタンを押して中止ください。
（ウィンドウ右上の「×」ボタンで閉じると、管理画面に再ログインできなくなる場合があります）

②ステップ２：推奨された認証用アプリをうち１つをダウンロードおよび設定をします。
③ステップ３：設定した認証用アプリから表示された QR コードをスキャンし、管理コンソールを認証用アプリに登録します。

「２段階認証　設定画面（ステップ２、３、４）」

④ステップ４：登録後、認証用アプリに表示された認証コードを入力し「認証コードを確認する」をクリックします。
⑤認証コード入力後【認証が成功しました】と表示されたら「設定を完了する」をクリックします。

「２段階認証　設定画面（ステップ２、３、４）」

⑥「コンソールに進む」をクリックし、ホーム画面に戻ります。

「２段階認証　設定完了画面」

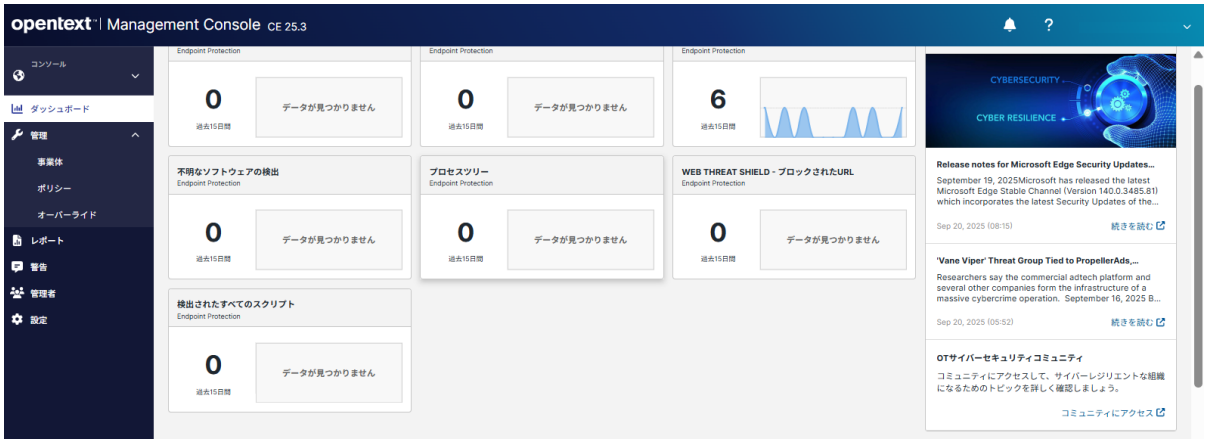
以上で、２段階認証の設定は完了です。

【3】新しいポリシーの作成

本マニュアルではデフォルトのポリシーを一部変更し、新しいポリシーを作成します。
※デフォルトのポリシーをそのままご利用する場合は本作業は省略し次のステップにお進みください。

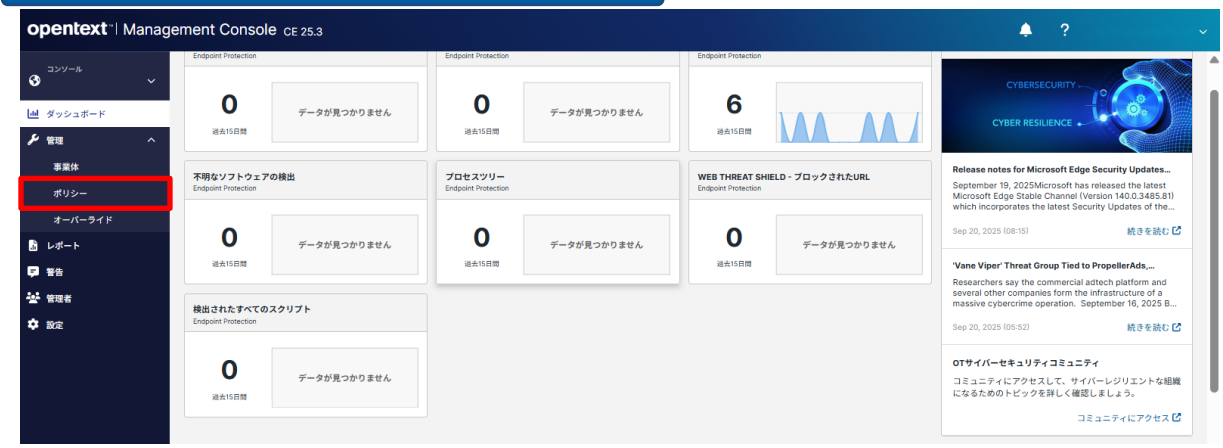
①管理コンソール画面にログインします。

「管理コンソール　ダッシュボード画面」



②管理コンソールの「ポリシー」をクリックします。

「管理コンソール　ダッシュボード画面」

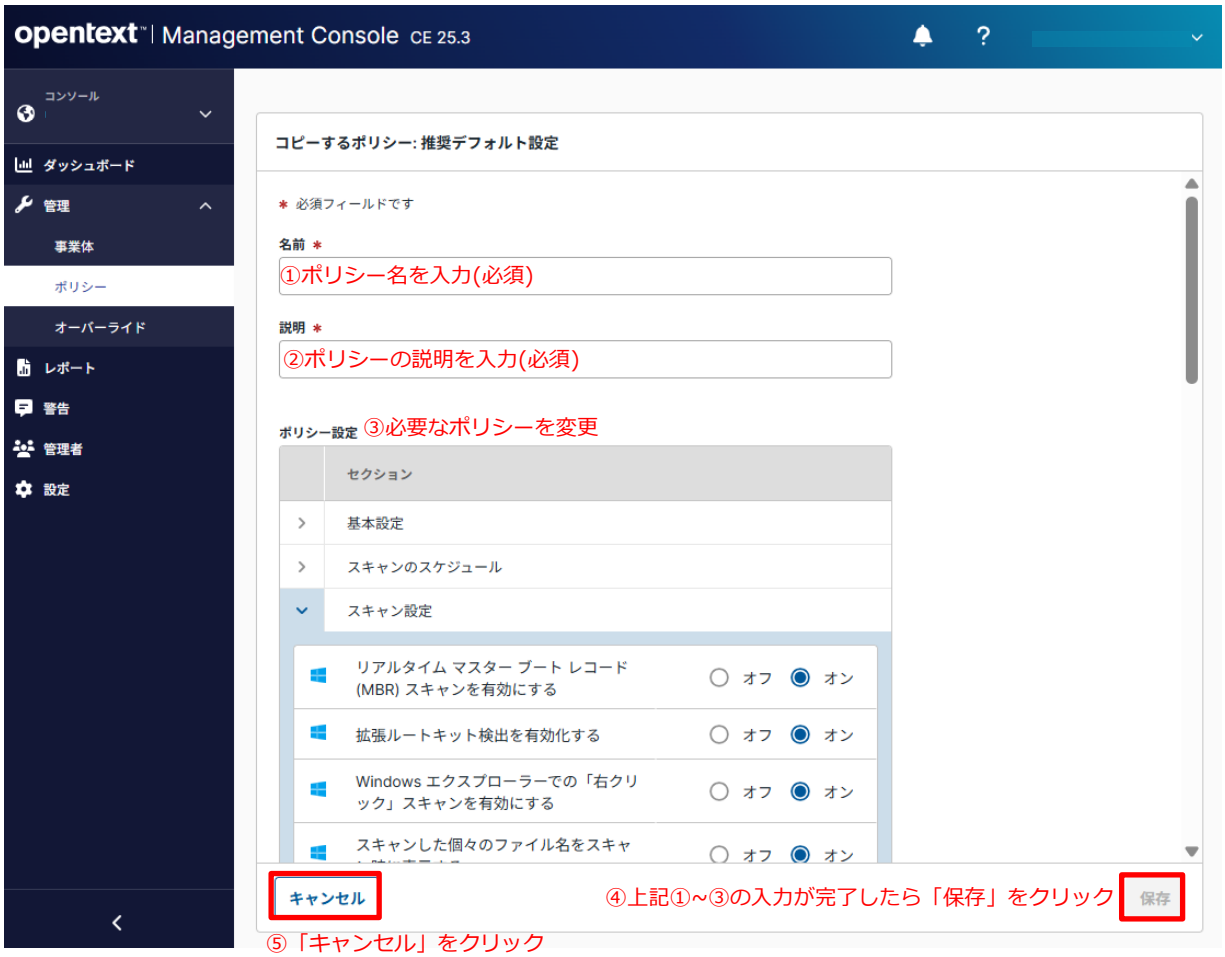


③「推奨デフォルト設定（：）」を選択し、「コピー」をクリックします。

「管理コンソール　管理（ポリシー）画面」

④「コピーするポリシー」という画面が表示されるので、「名前」と「説明」(どちらも入力必須)を入力後、変更したいポリシーを変更してください。
※入力後「保存」をクリックすると、ポリシーが作成されます（「戻る」から一覧に戻ります。）

「コピーするポリシー　画面」



<注意> ポリシー

・ポリシーを適用するにあたり、PC には「推奨デフォルト設定」、サーバーには「推奨サーバーデフォルト設定」のポリシーを利用ください。
・2023 年 2 月 7 日以降「推奨デフォルト設定」内の回避シールドポリシーが、デフォルトでオン（検出と修復）設定となりました。本設定に伴い、貴社独自で作成されたプログラムなどを過検知するなど意図しない検知が増えた場合は、機能をオフにするなどお試しください。
（回避シールドをオフにしても脅威検知レベルは変わりません）
※回避シールド：スクリプト系などのファイルに潜む脅威を早期発見するポリシーです。

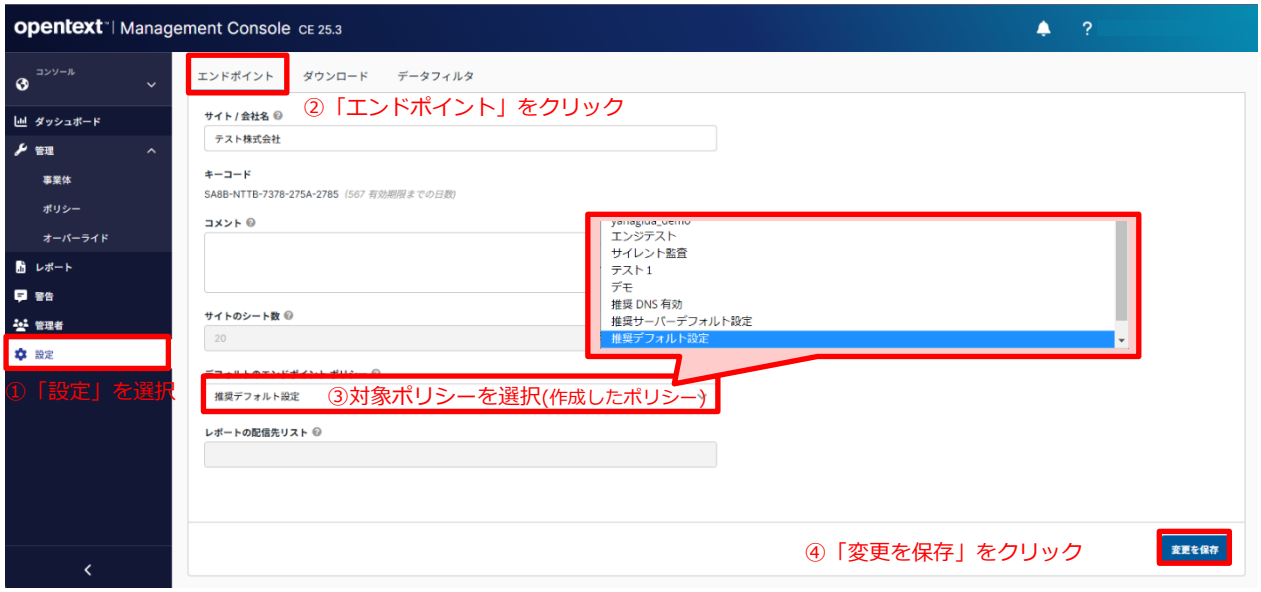
以上で、新しいポリシーの作成は完了です。

【4】ポリシーの適用

新しく作成したポリシーをデフォルトのポリシーとして登録し、今後インストールされる端末全てに適用します。

①管理コンソールの「設定」>「エンドポイント」を開き、「デフォルトのエンドポイント ポリシー」をクリックした際に表示されるポリシーの一覧から、対象ポリシーを選択し「変更を保存」を、クリックします。

「管理コンソール　設定（エンドポイント）画面」



以上、ポリシーの適用は完了です。

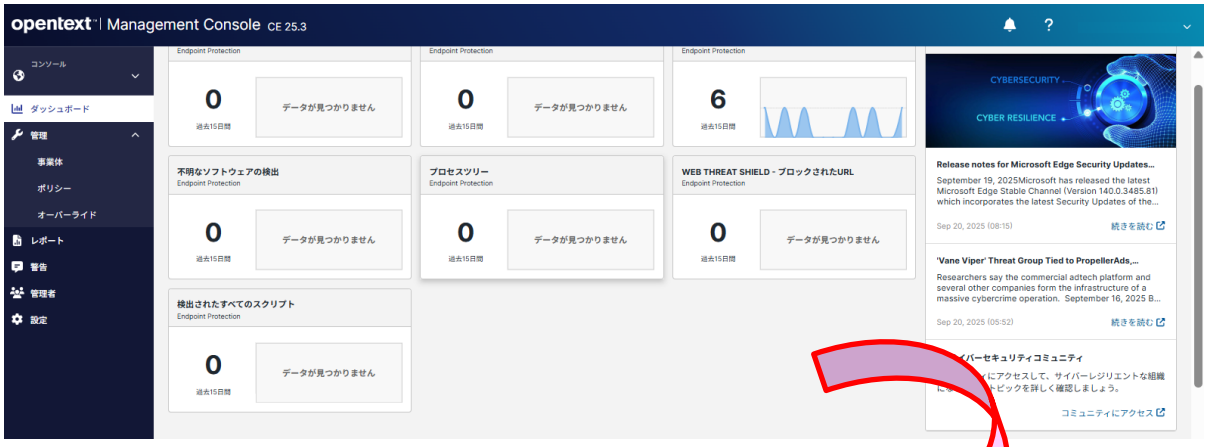
2．ライセンス数の確認

ご契約後、または変更申込によりライセンス数を変更された場合、管理コンソールでライセンス数の確認を実施ください。

【1】ライセンス数の確認

① ホーム画面の「設定」を選択し、「エンドポイント」を選択します。

「管理コンソール　ホーム画面」



「管理コンソール　設定（エンドポイント）画面」

※画面上に表示されている「サイトのシート数」の値が現在の購入済みライセンス数です。
　変更した際は変更後のライセンス数を一致することを確認して下さい。

以上、ライセンス数の確認は完了です。

3. 端末へのインストール／アンインストール

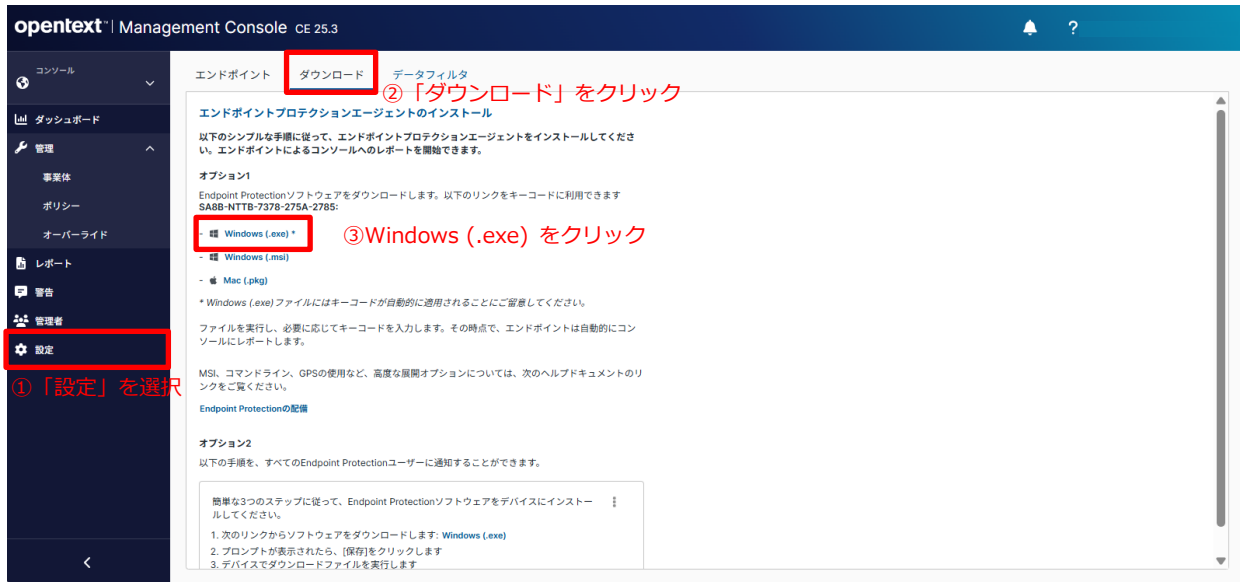
初期設定を完了し、対象端末へ「docomo business RINK EDR ライト」のインストールを実施します。インストールするだけで、端末の保護は開始されます。

【1】端末へのインストール

Windows 版

管理コンソール「設定」の「ダウンロード」をクリックすると、インストールソフトのダウンロードページが表示されます。インストール用のリソースは Windows と Mac で異なりますので任意で、お選びください。

「管理コンソール　設定（ダウンロード）画面」



③の Windows (.exe)：クリックすると exe ファイルがダウンロードされます。
ダウンロードしたファイルを対象の Windows 端末で実行させるとインストールが開始します。
※exe ファイルはメール添付が不可能であるため、Push ツールで一斉配信、または共有フォルダに置いて配布することを推奨します。
※「Windows 用ダウンロード」を利用する場合、インストール時のキーコード入力が不要となります。また exe ファイルを複数ダウンロードするとファイル名末尾に(1),(2)が付与され、キーコードが認識されなくなりますのでご注意ください。

Mac 版

同様、管理コンソールの「ダウンロード」をクリックします。

「管理コンソール　設定（ダウンロード）画面」

③の Mac (.pkg)：クリックすると pkg ファイルがダウンロードされます。
ダウンロードしたファイルを対象の Mac 端末で実行させるとインストールが開始します。
※macOS バージョンに応じてダウンロードボタンを選択ください。
※pkg ファイルはメールへの添付、Push ツールでの配信、共有フォルダからの配布が可能です。

【2】インストール済み状態の確認（端末）

インストールが完了すると、こちらのアイコン が端末上に表示されます。

「デスクトップ画面　タスクバー」

【3】インストール済み状態の確認（管理コンソール）

インストール完了後、「事業体」メニューの「すべての事業体」画面で、インストールした端末が表示されていればインストール完了（管理対象）です。

「管理コンソール　管理（事業体）画面」

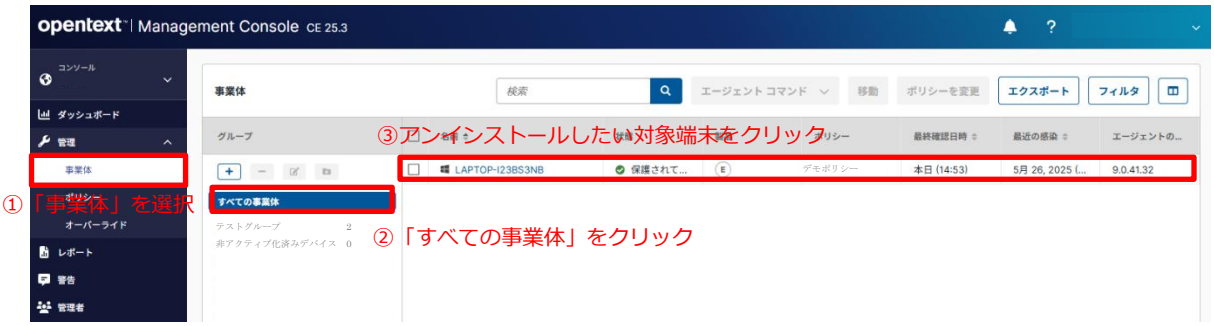
※この画面でグループの作成や、適用ポリシーの変更なども可能です。
　詳しくはオンラインマニュアル「事業体」を参照ください。

【4】アンインストール

端末からエージェントのアンインストールを行う場合は、管理コンソールから「デバイスを非アクティブ化」を行います。（管理コンソールで操作した後、「デバイスを非アクティブ化」指示を端末側で受信するのに、若干のタイムラグが発生します）

①管理コンソールにログインし「事業体」「すべての事業体」を開きアンインストールしたい端末をクリック（ レ チェック）します。

「管理コンソール　事業体（すべての事業体）画面」

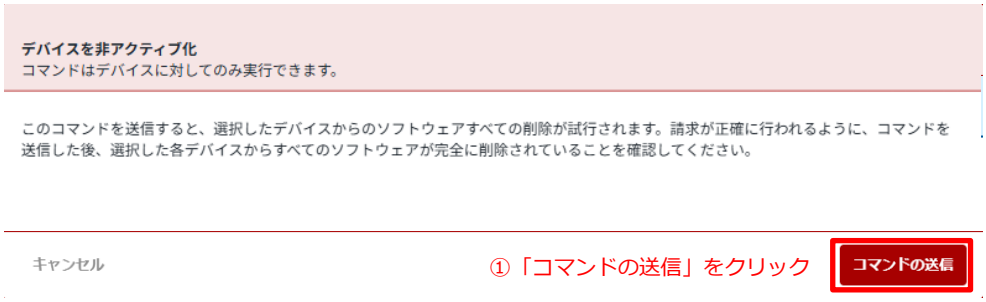


②　「エージェントコマンド」から「デバイスを非アクティブ化」をクリックします。

「管理コンソール　事業体（すべての事業体）画面」

③「デバイスを非アクティブ化」の確認が表示されたら「コマンドの送信」をクリックします。

「エージェントコマンド：デバイスを非アクティブ化　ポップアップ画面」



③　「すべてのエンドポイント」画面上から対象端末の表示が消えたことを確認します。

「管理コンソール　事業体（すべての事業体）画面」

以上でアンインストールの作業は終了です。

※上記の手順実施後、端末側で実際にアンインストールされるまでには一定のタイムラグ（最大 1 日程度）があります。一定期間お待ちいただき、それでも端末側でアンインストールが実施されない場合は、
下記 URL を参考に【お問い合わせ種別】＞**【その他(EDR ライト)】**をご選択のうえ、
ビジネスポータルよりお問い合わせください。
URL：https://sdpf.ntt.com/services/docs/rink-edr-lite/tutorials/inquiry.html

4．運用中の操作

運用中の各種操作方法については、オンラインマニュアルに詳細が記載されています。
必要に応じ適宜ご参照ください。

【1】オンラインマニュアルについて

管理コンソールの詳細な操作方法については、以下のオンラインマニュアルをご参考ください。
https://docs.webroot.com/jp/ja/business/administratorguide/administratorguide.htm
※管理コンソールからもアクセス可能です。
管理コンソール画面、右上にある ? ＞ ヘルプドキュメント をクリックください。

5．その他

【1】管理者の追加

ご利用開始時、管理コンソールを操作する管理者として、以下の管理者アカウントが設定されています。

・開通案内を送付したメールアドレス
・サービス管理用のメールアドレス
※弊社サポート用に数名程度メールアドレスが追加されております。(@ml.ntt.com、@ntt.com のアドレスとなります)

「管理コンソール　管理者画面」

管理者のアカウントは、以下の手順によって追加することができます。
①管理コンソールにログインします。
②メニュータブの、「管理者」をクリックし、管理者画面を開きます。

「管理コンソール　管理者画面」

③　「管理者を追加」ボタンをクリックし、「管理者を追加」画面を表示します。

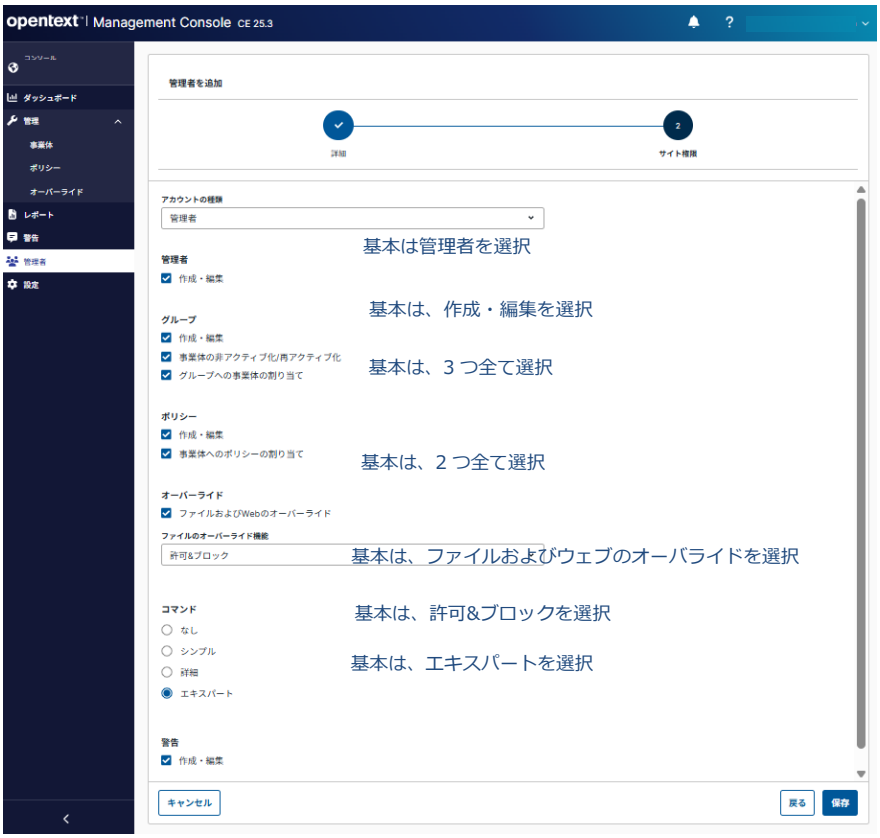
「管理コンソール　管理者画面」

④　詳細の必須項目を記入し、「次へ」ボタンをクリックします。

「管理コンソール　管理者（管理者を追加）画面」

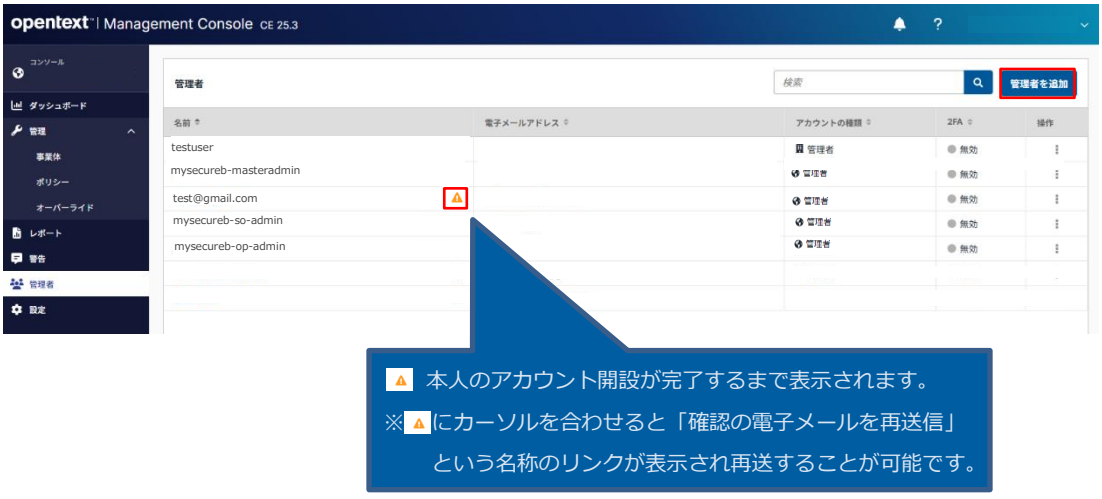
⑤ サイト権限の必須項目を記入し、「保存」ボタンをクリックします。

「管理コンソール　管理者を追加（サイト権限）画面」



⑤追加後、管理者メニューが表示されるので、追加を確認します。

「管理コンソール　管理者画面」



以上で管理者の追加作業は終了です。